

123期養成所チャンプ、前原大道に聞く!!

9月にボートレーサー養成所を卒業した123期の新人選手たち。岡山支部にも新たなメンバーが加わります。5058前原大道選手（マエハラ ヒロミチ）。123期の養成所チャンプ！ 姉は前原哉選手、お父さんは競輪選手というレーサー一家の大道選手に話を聞いてきました。



●学校での成績

「学科は勉強不足でいつも欠点ギリギリで、整備も準備遅くてあまりいい点は取れませんでしたね。その分、実技は波はあるけど中の上くらいだったと思います。自分の中では『どんなに遅れてもスピード旋回していこう』と決めていて、僕のそういうターンを見て『バズーカ』って最初は言われてました」

●養成所チャンプ

「チャンプ決定戦に出ると決まった時から色んなイメージ、パターンを考えていました。チャンプは自分をアピールする材料になったと思います。デビューまでに、陸の上の動きを完璧にして、水面でも気持ちよく走りたい。今はそう思っています」

●デビューへの意気込み

「一番は無事故完走。欲を言えば連絡み、……1着に。トップレーサーになっても今のままの自分で、謙虚さを忘れないようにします。そして目標とされるようなレーサーになりたいです。デビューしたら勝率をあげてすぐにB1になる！ そして最終的にはSGに出て、岡山を代表する選手になりたいです。応援よろしくをお願いします」

デビュー戦はボートレース児島で11月21日から26日の「第34回 日本モーターボート選手会会長杯」。みなさんの温かい声援をよろしくをお願いします。

